



～ 今とこれからの生き方を考える ～

終活しませんか その①

高齡福祉課 地域ケア推進係

(株)鎌倉新書と「終活支援協定」を締結しました！

小諸市は、市民の皆さまが、長くなった高齢期を希望をもって前向きに捉え、安心した生活を送ることができるように、(株)鎌倉新書と「終活支援協定」を締結しました。

(株)鎌倉新書の終活支援は全国 250 自治体を超え、県内では終活支援は諏訪市、須坂市に次いで 3 自治体目、終活協定は初となります。協定締結に伴い、小泉市長と清水代表取締役会長で協定締結式を執り行いました。協定締結式の前には、清水会長による職員向けセミナーがあり、100 名以上の参加がありました。



「終活支援協定」の一部をご紹介します！



エンディングノートでは、もしもの時に備えて、何をしたいのか、何をしなければいけないのかを整理することができます。
家族などの大切な人や信頼する友人、専門職に自分の伝えたい思いを届けるためのノートです。

中身は、自由に書き込みができるようになっています。このページでは、出生時から学生時代・仕事のことを振り返ることができます。
他のページでは、相続を考えるために家系図を作成したり、葬儀などについて考えたりすることもできます。



エンディングノートは高齡福祉課で配布しています。またこの他にも、自治体専用終活相談ダイヤル (0120-992-316) の提供や市民向けセミナーの開催を予定しています。広報こもろにも随時情報を掲載していきますので、ぜひご利用ください。